

令和4年度事業報告書 特定非営利活動法人 WE21 ジャパン・たかつ

1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

(1)①リユース・リサイクル量を拡大し、地域の環境保全を図りました。

グリーン・ダウンプロジェクトの羽毛回収（ダウン50%以上）の認知度が上がり、リサイクル量が増えました。CCF（サーキュラーコットンファクトリー）に白の木綿のTシャツ、肌着等をリサイクルで出しました。陶磁器・ガラス食器の廃棄量を減らすため、定期的に2個100円で販売するコーナーを引き続き行いました。子供服スカートズボンハンガーを木製に変えました。

②来店者・寄付者・ボランティア等さまざまな形でより多く市民が参加できるように、参加の機会を増やしました。

		2022年度	2021年度
売上	目標（円）	5,675,000	5,864,600
	実績（円）	6,211,014	5,495,685
	目標達成率	109.4%	93.7%
	前年比	113%	147.8%
営業日数	実績（日）	282	258
	前年比	109.3%	143.3%
顧客数	実績（人）	8160	7530
	前年比	108.4%	146.8%
寄付者数	実績（件）	2930	2619
	内新規（件）	297	181
	前年比	111.9%	220.7%
ファイバー	実績（袋）	410	332
	前年比	123.5%	123.9%
ボランティア	延べ人数（人）	908	783
	前年比	116%	132.7%

(2)レジ袋有料化の社会になり、マイバッグ持参の方が大半になりました。

新型コロナウイルス感染防止対策でエアコンを使いながら換気も行ったため、入口と裏口を開けての営業になり、例年に比べ節電はできませんでした。

(3) ショップ運営

①売上目標を達成するために、下記のセール・フェアを実施しました。

日程	セール・フェア	広 報	期間	売上実績	売上目標
4/21～23	着物フェア	Facebook Instagram HP 店頭配布チラシ140枚	3日	241,635円	24万円
5/23～28	アクセサリ 全品100円	Facebook Instagram	6日	販売数77個	
6/1～4	ガラス製品半額	Facebook Instagram	4日	販売数69個	
7/15～23	浴衣全品500円	Facebook Instagram	8日	販売数6着	
8/23～27	夏こども服 3着100円	Facebook Instagram	5日	販売数21着	
10/24～29	レディースのみ スカート、ズボン 50%OFF		6日	販売数35着	
2/13～18	冬物コートやブ ランケット半額		6日		
6/27～7/2	全品半額セール	Facebook Instagram HP 店頭配布チラシ140枚	6日	248,355円	26万円
8/29～9/3	洋服のみ半額		6日		
11/28～12/3	全品半額セール	Facebook Instagram HP 店頭配布チラシ100枚	6日	286,862円	23万円
1/6～7	初売り半額	Facebook Instagram 店外ポスター	2日	131,490円	15万円
3/22～25	開店記念 半額セール	Facebook Instagram HP 店頭配布チラシ140枚 地域 470枚 高津 commons 44枚	4日	168,765円	21万円

※2,000円以上エコ手袋プレゼント 9/16-10/15 実施 28組

②WE21よりおたすけゲット品や他店からトレード品等寄付品集めに努めました。

③WEショップの存在意義や目的を伝えながら、ボランティアの定着を図りました。

ボランティアが4名、スタッフ1名増えました。

3年ぶりにボランティア親睦会を開催でき、11人の参加がありました。

④ショップ運営の点検・評価や課題を早急に解決する為に、zoom 開催を含むスタッフミーティングを毎月開催しました。特に売上対策に重点をおいて対策を立ててきました。店内のレイアウトやバックヤードも使いやすいように改善しました。

⑤ショップを地域の拠点として有効活用しました。

(パンフレット・ポスター設置による地域情報発信、「こども 110 番への」協力)

⑥ 寄付品を有効活用しリメイク品を作成しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため三密となるリメイク活動は休止している為、自宅でリメイク品を作成してくれるリメイクボランティアを募集しました。コーヒーかすを再利用したリメイク品を作成し販売しました。

⑦ 両面使用の立看板を店頭を設置し、おすすめ商品やボランティア募集のお知らせなどをアピールしました。ショップカードを作成し近隣のお店やイベントでアピールしました。

Facebook Instagram の更新を頻繁に行い、Instagram フォロワーが 97 人から 143 人、Facebook フォロワーが 107 人から 114 人に増えました。

店内のポップやアピールなどを大きく見やすくし、販売促進に努めました。

WE21 ジャパンの Instagram 投稿をリポストし、支援やフェアトレードなどの活動についてフォロワーに周知しました。

2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業（民際支援事業）

(1) 継続して支援が行えるよう、支援金の確保に努めました。

売上向上に努め、ニュース等で寄付金を募りました。

目標 20 万円 実績 148,465 円

継続支援してきた NPO 法人 NEKKO 「貧しい母子のための診療所」 「Challenge Base For Aeta」 (フィリピン) は 10 月に事業が終了したため支援金を支出しませんでした。

今年度は以下に支援しました。

① 日本 一般社団法人「ファースト・ステップ」(フードバンクかわさき)

70,000 円 (民際協力支援)

(2) 貧困なくそうキャンペーンを行いました。(民際協力支援)

10/17 目標金額 3 万円 実績 40,815 円 (HFW ブルキナファソ事業に寄付)

(3) 東日本大震災支援活動として、NPO 法人 FoE Japan「福島ぽかぽかプロジェクト」に寄付しました。(民際協力支援)

実績 37,650 円 (3/11 売上 36,650 円、寄付金 1,000 円)

(4) KNOW NUKES TOKYO(KNT)のメンバーを「核兵器禁止条約締約国会議」派遣する費用の一部 30,000 円を寄付しました。(寄付金支出)

(5) JIM-NET のチョコ募金に取り組みました。110,000 円 (募金)

(6) フェアトレード品の販売を行いました。

しょうがパウダー 35 個 しょうがクッキー 110 個

(7) 地域 NPO 共催の支援先報告集会に参加し、支援地域への理解を深めました。

2/10 JVC パレスチナ報告会

(8) 緊急支援の意義を確認し、状況に応じて緊急支援活動を行いました。

① ウクライナ募金 国連 UNHCR

6/12	15,000 円	
9/4	12,000 円	
12/6	10,000 円	
3/11	17,000 円	合計 54,000 円

② トルコ・シリア大地震 セーブ・ザ・チルドレン 3/28 30,000 円
(募金、WE21 ジャパン・たかつ)

(9) スタディツアーへ参加者を送ることはできませんでした。

3. 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業 (共育事業)

(1) 情報の受発信と参加の場を増やすことで、アジアの人々との共生・民際協力に興味・関心を持つ市民を増やし、平和な社会の構築に努めました。

5/22 WE 講座「福島の現状と福島ぽかぽかプロジェクト報告」FoE Japan 12 人

9/3 WE 講座「若者による核廃絶禁止条約締約国会議参加報告」

KNOW NUKES TOKYO

たかつ 8人 その他5人 合計13人

12/17WE 講座「フードバンクかわさき報告会」

フードバンク

Zoom 2人 会場 9人 合計11人

(2)他団体や他地域 NPO などの企画や学習会に積極的に参加し、得た情報を市民に伝えました。

11/28 WE21 ジャパンたま ヘイトスピーチ学習会第2弾 フィールドワーク

1人

(3)支援先紹介チラシを配布しながら支援先への理解を深める活動を行いました。

8/22～8/27 フィリピン 「貧しい母子のための診療所」

9/12～9/17 // 「Challenge Base for Aeta」

10/1～10/17 ブルキナファソ ハンガー・フリー・ワールド
貧困なくそうキャンペーン

11/21～11/26 フードバンクかわさき

12/5～ チョコ募金

2/20～3/11 日本 FoE Japan 「福島ぽかぽかプロジェクト」
東日本大震災

4.この法人の事業の広報普及を図る事業

(1)「WE21 ジャパン・たかつニュース」を年3回発行し、WE21 ジャパン・たかつの活動を地域に伝えました。

No.50 400枚 No.51 300枚 No.52 300枚

〈継続設置施設〉 大山街道ふるさと館、すくらむ21、たかつデポー、

NPO 法人 SELF、橘出張所、かわさき市民活動センター、

福祉パル、メサ・グランデ、高津図書館、CC かわさき交流コーナー、

高津地域老人交流センター、保育室びすけっと

(2)地域のイベント等に参加し、WE21 ジャパン・たかつの活動を伝え、活動への賛同者を増やしました。

10/22 FEC+W KAWASAKI まつり

12/3 スポーツ縁日

(3) 広報担当者を置き、ホームページに最新情報を掲載しました。市民に情報公開するとともに有効活用することができました。

(4)WE ショップ・たかつの Facebook・Instagram を活用し、ショップ情報の他 NPO 活動もアピールしました。

(5)ショップカードを作成し、店頭や地域のお店に置いてもらいました。

(6)三つ折りリーフや活動紹介パネルを作成し、活動紹介に役立てることができました。

(7)神奈川県、川崎市、ボランティア活動振興センター、かわさき市民活動センター、川崎市地球温暖化防止活動推進センターのホームページで活動をアピールしました。

(8)リーフレット用のラックに WE21 ジャパン・たかつニュースの他、運動グループのチラシ等も置き、活動をアピールしました。

(9)生活クラブ生協 高津・宮前コミュニティオプティマムユニット会議、地域活動連携協議会かわさきでニュースやチラシを配布し、活動をアピールしました。

5. 組織活動

(1) WE21 ジャパン・たかつの理念や目的への共感者を増やし、おおぜいの参加と協力で活動を推進しました。

期首会員数 50 人 目標会員数 50 人 3/末現在 52 人

(2)ローカル事務局を置くことができないため、理事・ショップスタッフが役割分担しながら運営を行いました。

(3)1月からショップスタッフが1名増え、寄付品の整理や売上向上に繋がっています。

(4)WE21 ジャパン・たかつの活動の意義目的を再確認する時間を特別に設けることはできませでした。理事会・スタッフミーティングの中で共有できるよう努めました。

(5) 寄付者を増やすため、ニュースや会員への手紙、ポスター・チラシで寄付金を呼びかけました。

寄付金目標 10万円 実績 44,169円

(6)リメイクチームの充実に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、たかつ店での活動は休止しています。個人でリメイク品を作成し、売上に貢献しています。

(7)環境・平和・人権に関心を持つ市民の共感を得る活動を行いました。

- ・ダンボールコンポストの販売
- ・廃食油回収
- ・リサイクル石けんの販売
- ・サーキュラーコットンファクトリー（白木綿100%布回収）参加
- ・グリーンダウンプロジェクト（ダウン50%以上回収）参加
- ・「フードバンクかわさき」の食品寄付の受付(フードドライブ)

(8)WE21 ジャパン・グループ会議に参加し、課題や活動の共有、話し合いを行いました。

ショップスタッフが自主的に開催する「With」は中止となりました。

(9)WE21 ジャパンや地域NPO主催の学習会に参加しました。

5/28 WE21 ジャパン (Zoom)

「サーキュラーエコノミー～世界の最新事例から考える、循環する地域の未来～」

(10)フードバンクかわさきへの食品寄付の受け付け「フードドライブ」を行いました。

毎月1回のペースで食品を寄付し、支援の必要な世帯に届けられています。

- (11)神奈川県指定 NPO 更新手続きを行い、2023 年 1 月 1 日付けで更新されました。
- (12)川崎市認定 NPO 更新手続きを行いました。

6. 他団体との連携

WE21 ジャパン・たかつの活動と賛同者が広がるよう、他団体との連携を図りました。

- (1)「高津・宮前コミュニティオペティマム福祉マネジメントユニット会議」に参加し、他団体の活動や地域課題について共有することができました。

- (2)「生活クラブ運動グループ地域活動連携協議会かわさき」に参加し、各団体の活動共有や今後の連携についての話し合いを進めました。また、10/22 FEC+W KAWASAKI まつりを地域ごとに開催しました。

- (3)NPO 法人 SELF にニュースを置いてもらい、高津区内での連携を模索しました。

- (4)4/16、17 eM PARK まつりに景品を寄付しました。

- (5)2/2 WE21 ジャパン主催の着物・リメイクフェアにボランティアとして参加しました。